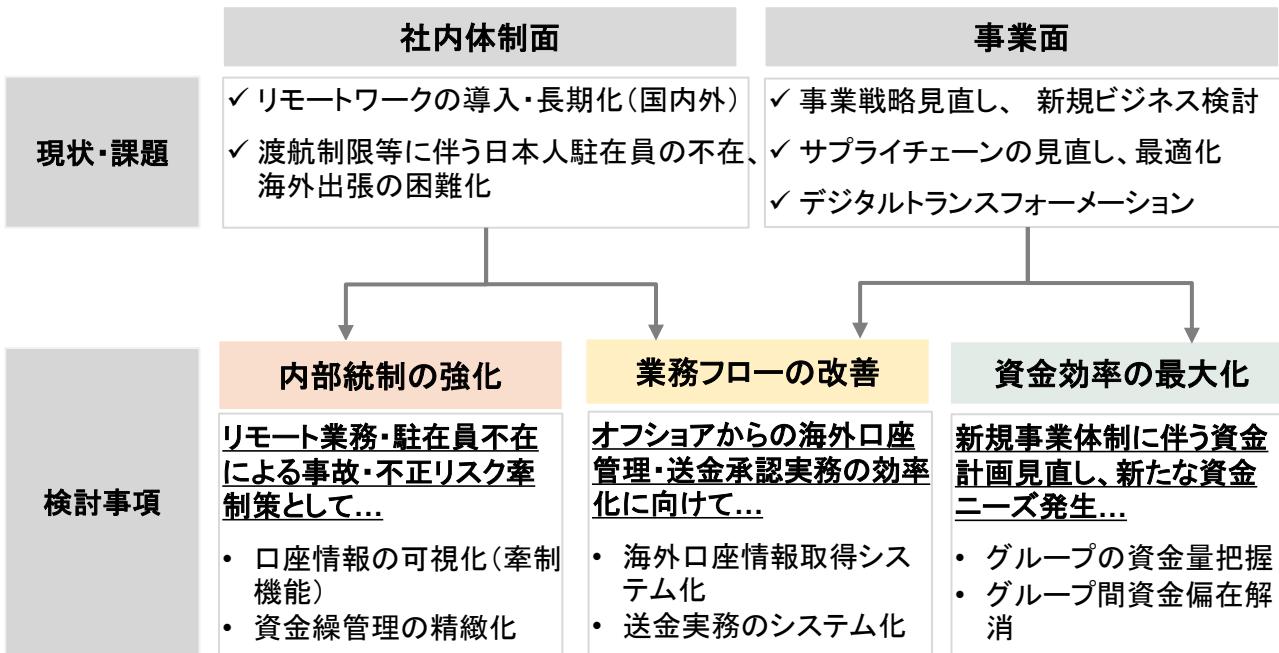


海外口座資金管理高度化のためのGCMS Plusセミナーのご案内

株式会社三菱UFJ銀行
トランザクションバンキング部

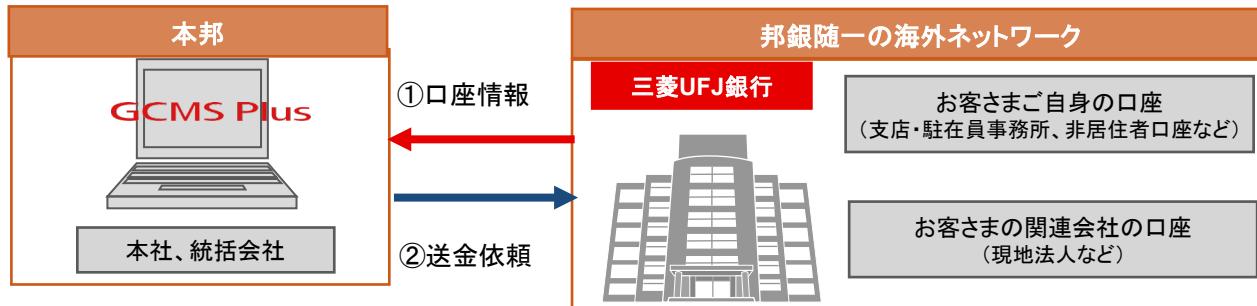
1. コロナ禍における海外資金管理の現状・課題



上記のような財務セクションが抱える検討事項に対し、海外資金管理の第一ステップとなるネットバンキングサービス(商品名:GCMS Plus)についてご案内させていただきます

2. GCMS Plusの概要

- GCMS Plusは、お客さまのパソコンで弊行の海外拠点にお持ちの口座の情報照会や送金依頼(*)ができるインターネットバンキングサービス
- 画面表示の言語は、8か国語に対応中(日本語・英語・中国語(繁体字)・フランス語、韓国語等)



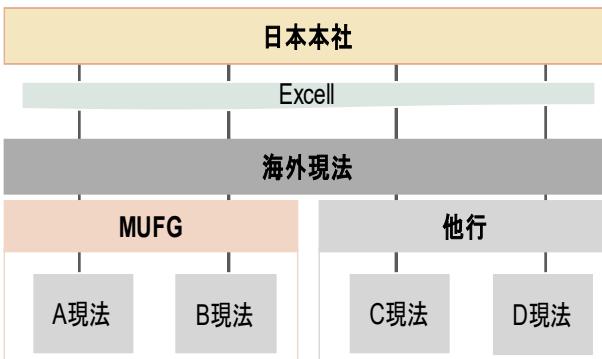
主なサービス	導入メリット
① 口座情報	<ul style="list-style-type: none"> 各現法の残高、入出金明細がリアルタイムで確認可能 (MT940サービス導入により他行口座接続可能なケースもあり) 各現法から本社への残高報告業務負荷軽減余地あり 本社の常時モニタリングにより、牽制機能が働き、不正や事故抑制に繋がる。また、不正検知のきっかけにもなる
② 送金	<ul style="list-style-type: none"> オフショアからの送金実務対応が可能となり、効率化に繋がる 一定額以上の送金については、本社でコントロールできる体制構築が可能

(*)各国の規制や商慣習、業務・システム上の制約により、ご提供していない拠点がございます

3. GCMS Plusを導入した他社事例

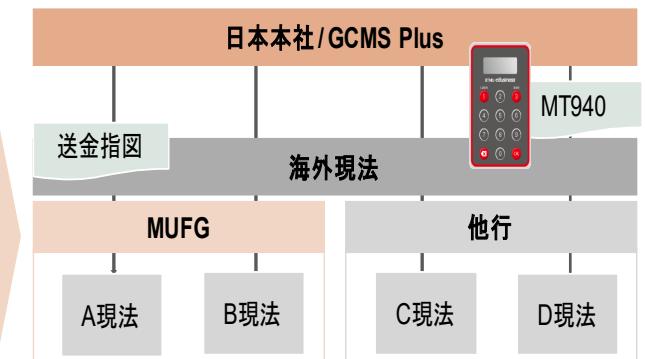
会社名	A社 (小売業)	対象法人	契約拠点:日本本社 接続対象:欧州、米国、中国etc.
導入目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ グローバルCGCに則ったガバナンス強化 ■ コロナによる海外現法への現地視察の延期、中止 ■ 欧州における多額の資金搾取事案発生 		

【導入前】



送金指示 経常取引・資本関連送金共に現地で申請・承認実施 (現地Local CMS等)

【導入後】



多額の送金 (資本関連送金等) は本社承認に変更 (GCMS Plus活用)

(※)各種資料やヒアリング情報に基づき弊社作成

4. 海外口座資金管理高度化のためのGCMS Plusセミナー

- 日本本社における海外現法、海外子会社の資金可視化(見える化)、決済業務・資金効率化のためのグローバル版インターネットバンキング、GCMS Plusについてご案内いたします。
- 以下QRコード・又はURLからお申込み頂きますと、セミナー動画視聴用URLをお送りさせていただきますので、いつでもどこでも、お時間のある際にご視聴頂けます。
- なお、GCMS Plusの導入については弊行法人担当者へご相談ください。

■【お申込URL】

https://corporate.bk.mufig.jp/webinar/2021_12_22/ondemand.html



1. コロナ禍における海外資金管理の現状・課題

【参考】石川建設株式会社 発生当事務所内訳割合

会社タイプ	2018年	2019年	2020年
本社	30%	37%	40%
従業員	48%	43%	38%
役員	11%	16%	20%
子会社・関連会社	4%	2%	2%



ご留意事項

- 本資料の決済商品・スキームはその他のお取引(預金・融資等)とは独立した取引であり、決済商品・スキームをお申込頂くかどうかは、株式会社三菱UFJ銀行(以下、弊行)のその他のお取引(預金・融資等)の条件となるものではありません。
- 本資料は法律上・会計上・税務上の取扱いについて、弊行が専門的な助言を行うものではありません。また、本資料に関連して生じた一切の損害については、弊行は責任を負いません。本資料に記載された事項に関する法律上・会計上・税務上の取扱いについては、貴社ご担当の顧問弁護士、会計士、税理士など専門家にご相談下さいようお願い申し上げます。
- 本資料により、貴社と弊行の間には何ら委任その他の契約関係が発生するものではなく、弊行が一切法的な義務・責任を負うものではありません
- 本資料に記載された一部の商品のご導入については、弊行所定の審査が必要となります。また、弊行は債権譲渡スキームなどにおいてアレンジャーとしての役割を担うことがありますが、一方で与信を供与する立場にもあるため貴社と利害関係が対立することがあります
- 各種のお取引やサービスをご利用いただきます際に、貴社の海外現地法人様などが弊行にて外貨預金口座をご開設・保有いただく場合があります。新規に外貨預金口座をご開設いただきます際には、一般的に以下の点にご留意ください。
 - 円貨以外の通貨で預金を保有する場合、為替相場の変動により、元本の円貨換算額が当初預入時の円貨換算額を下回る(損失が生じる)恐れがあります。
 - 外貨預金は、口座開設をされる当該国の現地法に基づく商品ですので、現地法・規制等の変更により、預金の元利金の受取り額が変更されたり、引き出し制限などを受ける可能性があります。
 - 外貨預金が、現地の預金保険の対象となるか否か、対象となる場合の金額などは、国毎に異なります。尚、日本の場合は、預金保険の対象外となっております。
 - 外貨預金の利子に課される税金の取り扱いも、預金開設国毎に異なります。
 - 預金の適用利率や取り扱い手数料は、対象国、対象通貨、取引規模などにより異なるため、予めお示しすることができません。
- 送金取引、外国為替取引、資金調達、各種EB商品、アドバイザーサービスなどの手数料等は、対象国、対象通貨、取引規模、サービス内容などにより異なるため、予めお示しすることができません。具体的にお取引やサービスをご希望される場合には、上記の内容を伺った上で、個別に詳細をご案内申し上げます。
- 掲載サービスの内容及びシステムの仕様は事前に通知することなく変更する場合があります。また、一部サービス／商品については現在開発中のものが含まれており、弊行及びその他諸事情によりサービス／商品の提供ができないこともございますので予めご了承願います。
- 本資料は弊行の著作物であり、著作権法により保護されております。弊行の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。
- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、弊行はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、弊行の現時点での判断を示しているに過ぎません。
- 本資料は作成日現在における一般的な情報の提供を目的としており、何ら取引ないし契約の条件提示あるいは投資等の行為の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された事項に関するリスクの多寡及びそれが貴社にとって妥当なものか否かは、貴社が自己の責任に基づき独自にご判断いただくようお願い申し上げます。

Confidential / Copyright (c) 2022 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved

弊行が契約している指定紛争解決機関

一般社団法人 全国銀行協会

連絡先／全国銀行協会相談室(電話番号 0570-017109または03-5252-3772)

受付時間／月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3等を除く)

上記機関は、申立人またはその代理人が日本語で対応できること、紛争の対象となる契約・法律行為にかかる準拠法は日本法に限ることなどの制約を設けていることがありますので、ご注意ください

(商号)株式会社 三菱UFJ銀行

(住所)東京都千代田区丸の内2-7-1

(金融商品取引業者 登録番号)関東財務局長(登金)第5号